

デ・ボルトリ社よりサステナビリティブランド

「17 TREES」(セブンティーン・ツリーズ)

2021年2月発売開始予定



ブランド名の由来

2008年のデ・ボルトリ社の最初の持続可能性プロジェクトは、排出する二酸化炭素を相殺するために、社有車一台につき17本の木を植えた事に由来しています。



植樹プログラム

ワイン6本購入に対しオーストラリアで1本の木が植えられるプログラムを実施しています。「17 TREES」商品を購入することで、環境保全への貢献ができます。



森林保全に寄与

日本では「緑の募金」を通じて売上の一部を森林保全に寄与しています。緑の募金では、森林ボランティアやNPOなどを通じて国内外の森林づくりや人づくりをはじめとした様々な取り組みを行っています。



環境に配慮したパッケージ仕様

1. リサイクルガラスを使用した軽量ボトルを採用。
2. 環境負荷の少ない資材（再生紙、再生段ボール、インク）の使用。
3. リサイクル可能な資材（キャップ、段ボール）の使用。



ドリンクビジネス誌 グリーンアワード

ドリンクビジネスグリーンアワード2020にて「ベスト・グリーン・ラUNCH・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。この賞は、過去12か月以内に発売された、環境と持続可能性をテーマとする製品に対して授与されます。



サステナブルへの取り組み

2005年よりサステナブルへの取り組みを開始し、現在では「サステナブル ワイングローイング オーストラリア」の認証を取得しました。オーストラリアのワイン業界ではサステナブルについて最先端の取り組みを継続しています。